



ザ・キャッツの開演です。日によって開演時間が異なるのでご注意ください。



玉乗り、ではなく玉ころがし。



ねずみに扮したおもちゃをキャッチ！ハンターです。



輪くりハイジャンプ！



時には自由に。ネコらしい。



そういえばこのネコは寝てるだけでした。会場を探してみてください。

*「ザ・キャッツ」

那須どうぶつ王国内 アニマルスタジアムにて
平日 14:00～ 土日祝 12:30～、15:30～

那須どうぶつ王国にはたくさんの動物がありますが、今回は約1時間、ネコの魅力にどっぷりと浸かりました。ネコという、思うがままに動く「自由」というイメージのある動物です。それがまた、ネコの魅力なんですけどね。そんなネコの珍しいショーがあるということで今回那須どうぶつ王国のネコのショー「ザ・キャッツ」におじゃまさせていただきました。

人間のいうことに素直に従う姿を目の当たりにしたら、違う動物に見えるかもしれない。

始まる前はそう思ったりもしましたが、確かに目の前にいたのはネコらしいネコ達でした。

時には自由に会場を走り回ってみせて和ませてくれましたが、でもそれだけではなく、すごいのは技を決めるときは決めるということ！ネコの優れたバランス感覚、ジャンプ力。普段は披露せずとも、ネコには秘めた力があるのです。

その後、ショーに出演していたコンペイクんとスタッフの千葉友里さんにお会いできました。コンペイ君は得意の玉乗りを再披露。とても上手に乗るのです。余裕の表情でした。様々な能力はどのネコにも平等に能力があるわけではなく、そのネコはどんな能力に優れているのか、ということスタッフの方が見極め得意な部分をひたすらに伸ばしていくのだそうです。そういったスタート地点からのお話を聞くと改めて、ショーの舞台に立つすごさを目の当たりにしました。



ネコたちがもっとも信頼するスタッフ千葉友里さん。



再び登場してもらい得意の芸を披露してくれました。



コンペイクんの玉乗り、今度は余裕の表情。

つながるひろがるアート展Nasu

つながるひろがるアート展Nasuは、特異な才能を発揮し制作活動続ける障害を持つ作家達に、新たな発表の場を提供するものです。那須の各施設が会場となり、活動をサポートしています。

山水閣は企画段階より参加し、今年で3年目を迎えます。今年度は11月3日(木)～11月27日(日)での開催となります。ぜひ足をお運びください。

清野 ミナ

昭和61年2月26日生まれ
栃木県芸術祭洋画部門で準大賞受賞
栃木県県立美術館「イノセンス展」参加
「つながるひろがるアート展Nasu」参加



今年度の作品を一挙公開です。



山水閣ギャラリーに展示する10点を北原先生とともに選びます。



時には上から大きく見ること必要です。

今回は作家さんのひとり、清野ミナさんをご紹介します。ミナさんの描く絵はとてもカラフル。100本もの愛用のペンを自在にあやつります。瞬時にペンをとり、あらかじめ決められていたように迷いもなく色をつけていきます。ミナさんの気の向くままに。それはさわやかな秋の風が頬をかすめていくように自然な動きです。

多分ミナさんは、誰かにこの絵を見てもらうことなんか考えていないんだろうなって思います。ただ好きだから描いてるんだね。集中しているミナさんはとても楽しそうで、それを見ている私の方が幸せな気持ちになってきます。



迷いなく色をつけていきます。



完成です。



清野ミナさん いつでも自由なスタイルで創作しています。



お気に入りのペンを自在にあやつります。



一心不乱 すごい集中力です。

編集後記

那須の魅力が詰まった号でした。アートなイベント、高原のスポーツ、どうぶつ。思い切り那須を満喫した後は、山水閣でゆっくりとお過ごしください。空気が澄んできて、夜空もより綺麗に見える季節です。星をみながらのお酒、温かい温泉はいかがでしょう。ごゆっくりお寛ぎ下さいませ。私はいつか、夜空の下のモクスガニ魚を見てみたいです。



那須高原の宿
SANSUIKAKU

山水閣

那須高原の宿 山水閣
www.sansuikaku.com

那須別邸 回
www.bettei-kai.jp

ウエディング TheOne
www.nasu-theone.com

発行 山水閣だより編集部

〒325-0301 栃木県那須郡那須町湯本206

TEL 0287-76-3180 FAX 0287-76-3080 http://www.sansuikaku.com